

K S I ・ I 科学デザイン：科学的アプローチをデザインする（気球チャレンジ）

1年8組 番 名前

1 チャレンジ目標に対するプロセス（トライ&エラー）

最終トライに至る過程でどのようなトライ&エラーがあり、何に気付いたか示す。

方法：どのような方法で試したか。

結果・考察：どうなったか。どうすべきか。

2 チャレンジ目標に対するアプローチ・結果・考察

(1) アプローチ：最終トライ時に完成させた自分たちの気球のデザインを示す。どのように考えてそのデザインに至ったか説明する。

(2) **結果**：最終トライの結果がどのようなであったか示す。

(3) **考察**：自分たちのねらい通りか、そうでない理由は何か、改善のためにはどうすれば良いか、他の班と比較して(90Lと30L)考えたことなどを記述する。

3 気球が飛ぶ原理（ヒント：アルキメデスの原理&気体の状態方程式）

気球が飛ぶ原理について、自分で調べてまとめる。概念でも十分だが、数式で理解できたらすごい。

4 まとめ

課題研究のポイントとして、「理解したこと」「発見したこと・気づいたこと」「今後このようにしたいと思ったこと」を記述してください。）

5 自己評価（各観点1つずつに○）

	S	A	B	C	D
方法・結果	再現可能なまとめ	図表も使ってまとめ	数値も含めてまとめ	方法・結果を記述した	
考察	結果分析・改善案あり	科学的に考察	自分なりに考察	考察を記述した	
原理	今回のトライと関連	論理的に説明	必要なことを説明	原理を記述した	

